帰ってきた アストロ 復活計画

愛しのアストロはまだまだ元気です♪

青森～東京1600km

帰ってこられるか アメマガ号

出発前点検編 Vol.1

今年の年末に、アメマガ号で初めて里帰りすることを決めた。その目的地は北の最果て青森県。雪＆長距離という過酷な旅に向けて、アメマガ号出発前点検開始！

アメマガ号が初めての帰省 向かうは北の最果て青森

いよいよ12月になっちゃいましたね。広島市民球場で応援した8月が、つい先月くらいの思い出なのに。年を重ねると、ホント1年が過ぎるのが早いよね～。

で、今年の年末。久々に生まれ故郷の青森に帰ることを決めたんだ。移動手段は、悩んだ末にアメマガ号で出陣！ 新幹線＆飛行機は、お財布が空っぽなので早々に諦めました（笑）。ガソリンも安くなったし、ETCを使って深夜に走れば半額でしょ？

とはいっても、片道約800㎞。往復で1600㎞！ し・か・も、実家のある地域は豪雪地帯。非常に過酷だ…。夏場で普通に走っても9時間は掛かるのに、冬場は一体何時間掛かるんだろうか。さ・ら・に、同乗者は可愛い愛犬もいるから、休憩は頻繁にしなきゃならないし。高速道路上で「ハッピーニューイヤー」だけは回避しなきゃ。

とにかく一番頑張ってもらわなきゃいけないのがアメマガ号だ。ここ最近トラブル知らずってのがナイス・ジョブだけど、この何もない沈黙がミョ～に怖かったりもする。やっぱり出発前に一度、点検してもらった方が無難だよね。前々から気になっているリアブレーキの利きの状態も不安だし、いっちょアメマガ号を点検して貰いましょうか！

★93年型シボレー・アストロ
しばらくガソリンは「半タン給油」状態だったが、急激に安くなったので久々に満タン給油。なんだかクルマが重く感じるのは気のせいか？ 燃費的には半タンがイイ？

★広島カープを愛し続けるアストロ乗り
来年の新球場完成後には、広島に行くのはもちろんのこと、春の沖縄キャンプにも行く準備を進めている？

作業前の試乗にて

「車体の揺れが大き過ぎる…前後ブレーキの利きのバランスが変」

「これで雪道走ったら死ぬな…」

「俺だったらこれで青森行かねぇな」

ビッグバーンモータース ゴッドハンドを持つ・小宮氏談

前後ブレーキに何か問題があるようだ

出発前点検をお願いしたのが埼玉県川口市にある「ビッグバーンモータース」。過去にフロントローターにスリットを入れてもらったりしたショップだ。代表の小宮さんはハーレー乗りで、最近ではオイラのバイクのメンテもお世話になっている。

というわけで、まずは小宮さんの運転で試乗。幾度となくストップ＆ゴーを繰り返し発した言葉は「車体の揺れが大きいね。それとやはりブレーキ。前後の利きのバランスがおかしい」と言う。過去の経験から、雨の日のブレーキング時にはリアがすぐにロックすることがあるのは確か。「この状態で雪道走ってブレーキ踏んだら怖いね」と、ちょっと怖い意見も。

とりあえず下回り、ブレーキ、その他基本点検項目を確認することに。青森出発まであとわずか。

作業その1

車体の揺れが大きいのはショック以外の問題があった!?

試乗にて指摘された一つが「ブレーキ時のフロントの沈み込みや走行中の揺れが大きい」ということ。前後で別メーカーのショックを装着するアメマガ号だが、問題はそれ以外にあるという。下回りを覗き込み、ロアアームのボルトにソケットを差し込むとボルトが簡単に回る回る。足回りのボルトの締つかが緩くなっていたようだ。危険じゃ！

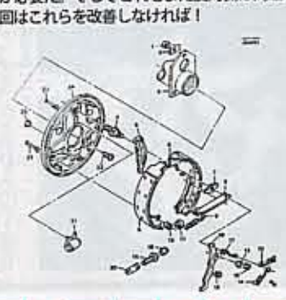
作業その2

ブレーキの不具合は何処？ 問題はやはりリアブレーキなのか!?

超低速でも軽くブレーキを踏むだけでリアドラムが「ガツン」と効き、雨走行で踏むとリアがロックしてケツが流れる傾向は1年も続いた。ようやくその原因追及にメスが入ることに。ブレーキマスターシリンダーの蓋を開けるとリア側ブレーキオイルが真っ黒。通常でもリア側が汚れやすいとはいうけれど、このドス黒さは尋常ではない。ますます怪しいリアドラム。さっそくドラムを開けて各部を見てみる。下の絵のように細かいパーツの組み合わせで構成されているのがドラム式。一点一点パーツを調べていくと、左後ろ側のドラムパーツのスプリングがダルダル。バネのテンションが無く「とりあえず付いてます」的な状態だった。反対の右後ろは問題なし。このバネをひとまず中古品と交換。さらに左後ろ側に問題が。ブレーキオイルを包むホイールシリンダーにドライバーを突っ込むと、ドロドロと真っ黒い水が漏れてきた。ホイールシリンダーに水が染み込み、ブレーキオイルと混じってしまっている。マスターシリンダーのオイルがドス黒かったのは、これが原因か？ 改善するには交換、またはオーバーホールが必要だ。そしてこれもまた反対側は問題なし。次回はこれらを改善しなければ！

多分名前なんて無いであろう、ドラム内にあるたくさんあるパーツの一つのバネ。これがまたヨレヨレでテンションゼロ。交換じゃ。

ホイールシリンダーにドライバーを差し込むと真っ黒な水が出てくる。オイルが染むことはあっても、ここまで水が出てくることは珍しいとか。オーバーホールを予定。



細かいパーツで構成されるリアドラムブレーキ。多くのパーツはいまでも新品交換が可能らしい。

オイル類点検

基本中の基本であるエンジンオイル点検。エンジン始動時には、白煙をまき散らす「オイル下がり」気味のアメマガ号。オイルの減りが通常よりも早いので、普段は継ぎ足しで走行中。バルブシール交換で症状を改善できるのだが、作業が大がかりなので今回もパス。粘度の高いオイルでカバーする。パワステ＆ミッションオイルは量も色も異常なし。

作業その3

長距離ドライブ前には基本的な部分の確認がとても重要

普段見ているようで見ていないのが、日常点検項目の基本の部分。基本が一番大事っていうのはどんな事柄においても当てはまる。なのでエンジンオイルなどのオイル類、クーラント液やファンベルトなどは、ドライブ前には絶対に確認しよう。問題があった時のために、数日前の点検がベスト。

ファンベルトのテンションは正常だが、ベルトにやや亀裂が見える。当面は大丈夫だが近々交換が必須。

エアコンプレッサーからガス漏れ検査剤が目視できる。ということはガスが漏れている。高価だから見なかったことに…。

クーラント液の確認。量がアッパーレベルよりも少なかったため追加補充。過酷な夏を過ごしたクルマは要チェック。

出発前点検編 Vol.2 只今作業実行中 近日公開予定！ でも公開前に 青森出発しちゃいますけど。

やっぱりね。リアドラムに問題があったんです。実は紹介したバネの他にも問題のあるパーツがあって、噛み合って固定しているパーツがグラグラだったりと、まぁ問題がボロボロ出てきたんです。それも片側だけから。そりゃフィーリングがおかしいはずですね。ともかく今回は、リアブレーキに限って原因を探ったわけで、完全なブレーキ改善ということには至っていない。交換やオーバーホールはまた次回ってことで。これが治らなきゃ青森行きは無かったことになるかもぉ～。

Big Bang Motor's ビッグバーンモータース

埼玉県川口市芝 3965-1
TEL：048-269-0123 FAX：048-268-4141 http://www.bigbangmotors.jp

どんなに細かい部分にも妥協を許さず、メンテナンスのクオリティを落とさないように一匹狼でメンテナンスを行なうビッグバーンモータース。最近では店内を改装し、2階部分にはパーツ販売をメインとする「Minoranza（ミノランツァ）」を立ち上げ、新品＆中古パーツからオリジナルのシルバーアクセまで取り扱っている（http://www.minoranza.jp）。代表の小宮氏はハーレー乗りで、休日には仲間とツーリングが日課。ということで、バイクのメンテも小宮さんの気分が良ければやってくれるそうだ（笑）。

2階の店内ではメーター、バルブ、ステッカーなど多くのアイテムが販売されている。

ショップオリジナルのシルバーアクセも充実し、ファッションにこだわるオーナーは絶対に見逃せない一品。

新品パーツだけではなく、中古パーツも陳列される。オーディオ系もあったりと、掘り出し物もあるかも!?